



# 2021 CSR 報告書

株式会社協進印刷

# 2021 CSR 報告書

## CONTENTS

- 1 代表挨拶
- 2 01 マネジメント
  - 私たちにとって CSR とは
  - SDGs についての考え方
- 4 協進印刷 ビジョン・ミッション・社会課題との関連性
- 6 02 環境面
  - 地球環境に負担をかけずに成長を続けるために
- 8 環境マネジメント報告
- 9 環境取り組み報告
- 10 03 社会面
  - いつも地域に寄り添いともに行動する企業であるために
- 12 社会活動マネジメント報告
- 13 社会活動取り組み報告
- 14 04 ガバナンス面
  - 目標に向かって実現可能性を高めるために
- 16 ガバナンスマネジメント報告
- 17 各種認定

平素は格別のお引き立てを賜わり厚く御礼申し上げます。2021年版のCSR報告書をお届けいたします。

スペイン風邪に比べれば被害がずっと少なく済んでいるのは、確かに科学と社会システムの進歩のおかげと言えるのですが、中途半端に科学や社会が進歩したおかげで、私たちの暮らしが必要以上に窮屈なものになり、人間らしい生活が阻害されているということも否めないように思います。ウイルスに“勝つ”という発想そのものが、実は人類の驕りであり、大いなる過ちだとすれば、新型コロナウイルスは、これからの人間社会の「進歩」や「成長」を考える上で、大切なヒントを与えてくれているのかもしれない。

その新型コロナウイルスにすっかり翻弄された2020年でしたが、会社としてはいろいろと見直す機会にもなりました。その一環で年間のマネジメントスケジュールを変更したため、今年度からCSR報告書の発行時期、CSR報告会の開催時期が早まることになりました。実質的には半年分ぐらいい変則的な報告書となりますが、ここには書かれていない新たな取り組みが始まっていることも併せてお伝えしておきたいと思います。

日頃からの皆さまのご厚情に心より御礼申し上げるとともに、是非本書をご一読いただき、忌憚のないご意見、ご質問、叱咤激励など賜りますようお願い申し上げます。

2021年8月

株式会社協進印刷

代表取締役社長 江森克治



# 01

マネジメント

## 私たちにとってCSRとは

# SDGs & CSR 実践導入セミナー

SDG Compass を活用してイチから学ぶSDGs導入  
オンライン開催 **参加無料**



### <参加無料・オンライン開催>SDGs & CSR実践導入セミナー SDG Compassを活用してイチから学ぶSDGs導入～

詳細  
2015年に国連が策定したSDGs（持続可能な開発目標）は、発効から5年が経過し街角でもあのカラフルなロゴを見かけることが多くなりました。しかし、ある調査ではSDGsを「知らない」と回答した人は58.8%と半数以上に上っています。また「内容まで知っている」と回答した人はわずか6%と、SDGsは意外と認知度が低く、正しく理解している人がとても少ないことが明らかになっています。

経営に取り入れて、未来戦略を作っていきたいと、現状の業務の負担になる

2021/08/06 (金)  
15:00 - 16:00 JST  
📅 カレンダーに追加  
会場 オンライン  
チケット  
SDGs & CSR実践

## 〈この社会〉への責任を果たすこと

CSR (Corporate Social Responsibility) は日本語では「企業の社会的責任」と訳されます。「企業の社会に対する責任 (を果たそう)」という意味になりますが、企業はまあ良いとして、「社会的」と「責任」をどう解釈するかが問題になってきます。中でも解釈の分かれ目になるのは〈社会的〉という言葉です。

仮に〈社会〉を「アフリカ社会」と定義したとしましょう。日本で事業を営む私たちにとってのアフリカ社会に対する責任とは何でしょう？あまりピンときませんね。せいぜい貧困で困っている子どもたちに食料を送ってあげようとか、気候変動によってアフリカに干ばつが起きているようだから、なるべく二酸化炭素は出さないようにしようとか、そんなところでしょうか。たぶん多くの方が「企業の社会的責任」を考えると、〈社会〉を「アフリカ社会」のような自分とは遠いところにある社会、そこにはお客様もいなければ、会社の仲間もない、そんな〈社会〉と捉えているのではないのでしょうか。

私たちは私たちが責任を負うべき〈社会〉を、いま私たちが生活し仕事をしている〈この社会〉と捉えています。そこにはもちろんお客様もいれば、社員も地域の人たちもいる、みんなと一緒に暮らしている〈この社会〉です。企業として〈この社会〉に対する責任を精一杯果たしていこうという考え方が、私たちにとってのCSRです。これらの責任を精一杯果たしていくことは、良い会社になっていくことにつながっていると私たちは信じています。つまりCSRは私たちにとって、良い会社を作るための基本的な考え方ということなのです。

今年度から年間のマネジメントスケジュールを若干変更し、CSR 報告書はこの時期に少し前倒しして発行することにいたしました。当社の第60期にあたる2020年3月～2021年2月までの取り組みについて次ページ以降報告させていただきます。

## SDGs についての考え方

近年SDGs (持続可能な開発目標) が注目されています。国連が掲げる世界共通の目標に協力することは、企業の社会的責任 = CSR の一環であることは間違いありません。前述のように私たちが大切にするのは、私たちが生きる〈この社会〉です。そこにSDGs がどのように関係してくるのか、まずはじっくり精査したいと考え、今年度1年かけて、本業を含めた当社のCSRの取り組みとSDGsの対照表を作成しています。

国連が言ったからやるのではなく、〈この社会〉を良くすることにまずは取り組んで、そこにSDGsの視点を加えてさらに持続可能性を高めていくことが、企業にとってのSDGsの本質なのではないかと考えています。

来年のCSR報告書には、私たちの取り組みとSDGsの関係についてもあわせて報告できるものと思います。

### 業績トピックス

2021年2月期決算(第60期)は、新型コロナウイルス感染拡大による大規模な経済・社会活動停止の影響を受け、売上高は前年比75.3%と大幅な減収となりました。経費削減や給付金などによる埋め合わせも及ばず、2期連続の赤字決算となりました。

長引く経済活動の停滞により、イベント、スポーツ大会等が相次いで中止となったことが痛手となりました。

## 協進印刷ビジョン・ミッション・社会課題との関連性

### 長期ビジョン

顧客や社会の課題に向き合い、対話を活用した具体的な解決策を提供するソーシャル・ソリューション・プロバイダーへの進化

事業活動における環境負荷低減のため、Scope1、Scope2 排出量ゼロの実現と、Scope3 排出量の極小化

顧客の持続可能性に貢献する CSR パートナーへの進化

キャリア教育の中間支援へのコミット

多様な生き方・働き方を支援する各種制度と評価制度を充実し、従業員満足度を向上

地域を愛し、地域に愛される企業へ

### 提供価値（協進印刷の事業領域とスペシャリティ）

- ・オウンドメディアの制作とメディア運営
- ・プロセスデザインと効果的なメディアミックス提案
- ・社会課題にアプローチするソーシャルマーケティング企画・制作・実施
- ・言葉にするのが難しい価値の言語化、ビジュアル化
- ・それぞれの「背景」を言語化、ビジュアル化することによる共通理解の促進
- ・共感を高める「対話」の場づくり
- ・背景の異なる様々な関係主体の間に立って意思疎通を図る「日本語間通訳」
- ・紙媒体の有効性を最大限に活かす印刷物の企画・製造

- ・再生エネルギー100%電力の使用
- ・環境負荷を低減する印刷物の企画・製造
- ・サプライチェーンへの環境負荷低減啓発

- ・CSRマネジメントシステムの導入および運用のコンサルティング、技術的サポート
- ・CSR監査等ステークホルダーニーズへの対応のコンサルティングおよび技術的サポート
- ・CSR報告書や社内報の作成、CSR報告会の企画・運営など、ステークホルダーとの対話を促しステークホルダーニーズを析出するための、CSRコミュニケーションのサポート

- ・あらゆる年齢層でのキャリア教育の実施
- ・子どもの育ちをサポートする事業への支援
- ・教育機関と企業の連携における中間支援

- ・ライフステージに応じた柔軟な働き方の実現
- ・自己の能力を社会に活かし、将来に希望が持てるキャリア形成
- ・多様性に富んだインクルーシブな職場づくり

- ・より良い地域づくりのための地域主体との協働

## 果たすべき役割（ミッション）

- ・ 社会の分断を緩和し、人々の対話を促すためのメディアと場の創出
- ・ マスメディアに乗らない情報を集め、必要な人に届ける仕組みの整備
- ・ 多くの人に理解しやすい情報加工とデザイン

- ・ 企業活動における環境負荷の低減
- ・ 環境配慮製品の企画、開発
- ・ サプライチェーン全体の環境負荷の低減

- ・ CSR マネジメントシステムの導入、運用支援
- ・ 社会の持続可能性と矛盾しない成長戦略支援
- ・ 社会課題の解決につながる取り組み支援

- ・ キャリア教育など企業だからこそできる手法での青少年教育への参画
- ・ 子どもの教育に関わる機関への協力
- ・ 教育機関と企業との連携における中間支援

- ・ 女性の労働環境と雇用条件の改善し、キャリアアップを支援
- ・ 総合的に従業員満足度の高い企業へ
- ・ 多様な働き方ができる雇用制度の充実
- ・ 公平、公正でモチベーションな評価制度の実現

- ・ 地域社会を支える市民としての企業へ
- ・ 災害時、非常時の地域との助け合い
- ・ 多様な「社会的居場所」としての会社

## 共通価値

社会を取り巻く様々な課題に対し、根気強く〈対話〉を続ける〈成熟した市民〉が創る持続可能な社会

## 対応する社会課題と社会のニーズ（枠内）

### 経済至上主義の進展により生じる課題

- ・ 社会的分断を緩和するインクルーシブな市民意識の醸成
- ・ リアルな声（ナラティブ）を拾い上げる手段の確保
- ・ 地球環境に負荷をかけない経済活動
- ・ 市民社会と企業活動の共通価値の創出
- ・ 信頼できる情報源と伝達手段の確保 など

### 持続可能性と経済成長の間で生じる課題

- ・ 組織のガバナンスリスクの低減
- ・ 倫理的行動の動機付け
- ・ 社会のニーズを適時に把握できる情報収集の仕組み作り
- ・ ニーズの変化に柔軟に対応出来る組織作り など

### 少子化による労働人口の減少

- ・ 未知のことに挑戦し自ら道を切り拓く人材の育成
- ・ 当事者として考え主体的に行動できる人材の育成
- ・ 幼少期から職業に興味を持ち選択肢を広げる機会の提供
- ・ 固定的役割意識の是正
- ・ 企業における女性活躍の推進
- ・ 自動化の推進と自前主義の是正
- ・ 多様な働き方と評価制度の実現 など

### 孤立化・孤独化の進展と地域社会の担い手の減少

- ・ 地域における企業の役割強化
- ・ 「会社」という社会的居場所の見直し など

# 02

環境面

地球環境に負担をかけずに  
成長を続けるために



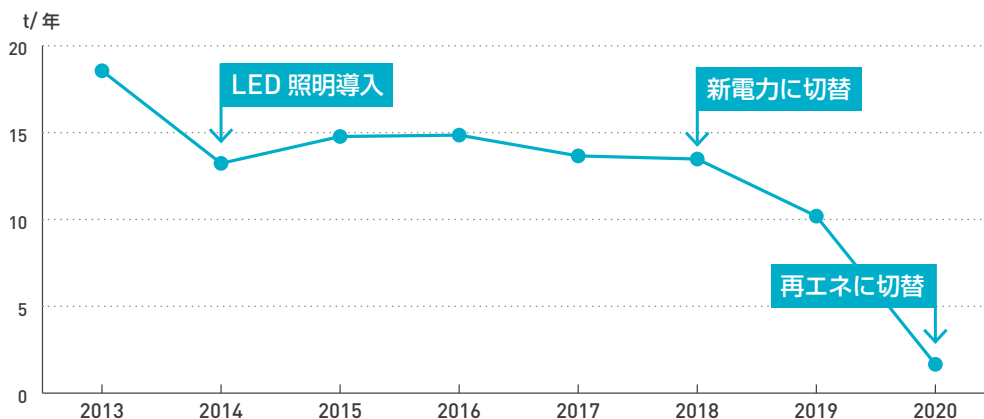
# CO<sub>2</sub> ↓ 93%

2013年→2020年の7年間でCO<sub>2</sub>排出量を93%削減しました。

※各年度（3月～翌2月）でのScope2排出量（電力）の比較

2020年度に「Zero Carbon Yokohama」に参画し、青森県横浜町の風力発電所で発電された電気を中心とする再生エネルギーに100%切り替えました。それによりScope2排出量（電力）を2013年比で93%削減することができました。

Scope2（電力）排出量の推移



## 環境マネジメント報告 (2020.3.1～2021.2.28)

一般社団法人日本印刷産業連合会の「オフセット印刷サービスグリーン基準」に基づき、2007年から環境マネジメントシステムを構築・運用し、温室効果ガスや廃棄物の削減、環境製品の開発・提案などを行なっています。

2020年度のCO<sub>2</sub>および廃棄物の排出量は下表の通りです。CO<sub>2</sub>については電力を再生可能エネルギー100%としたことで、大幅に削減することができました。今後はScope1排出量（社用車）削減に向けての具体的な計画立案と、昨年度より調査をはじめたScope3排出量（サプライチェーン）削減に向けた方針の策定に取り組んでいきます。

中国の廃棄物受入れ拒否や印刷用紙の市場規模縮小による、古紙処分はますます困難になり従来より多くの時間とコストがかかるようになってきていますが、環境の変化に柔軟に対応しつつ、法令を遵守し、個人情報保護などにも配慮した業務品質が確保できるよう引き続き努力していきたく思います。

### 2020年度CO<sub>2</sub>および産業廃棄物排出量・リサイクル量

#### 排出

項目	排出量	前年比
CO <sub>2</sub>	1.7t	17%
廃油	0.27t	96%
廃アルカリ	0.01t	33%
廃プラ	0.07t	100%
一般廃棄物	675ℓ	88%

#### リサイクル

項目	排出量	前年比
紙	6.19t	59%
アルミ	0.6t	100%
金属	0.1t	100%



GREEN PRINTING JFPI  
F-B10042

日本印刷産業連合会のグリーンプリンティング認定マーク

## リユース封筒販売による CO<sub>2</sub> 削減

当社の主要サービスである「クリエイティブ・プリンティング」の分野においては、非常に高い品質が要求されるため、色調整等の試し刷りに用いられて廃棄される「損紙」が大量に発生します。通常損紙は古紙原料としてリサイクルされますが、リサイクルの過程においても大量の CO<sub>2</sub> が発生するため、損紙を直接リユース（再利用）できる方法を模索して 2015 年に開発したのが、損紙をそのまま封筒に加工する「リユース封筒」です。

2015 年 8 月から 2020 年 3 月までの販売実績における、CO<sub>2</sub> 削減量については右のような結果となりました。新しく木を伐採しなくて済むという利点はあるものの、紙のリサイクルには多くの CO<sub>2</sub> が発生していることも再確認することができました。

# CO<sub>2</sub> ↓ 859kg

※全量を古紙としてリサイクルした場合との比較

リユース実績（微塗工紙）：1,415kg  
 CO<sub>2</sub> 排出係数（リサイクル）：0.75kg-CO<sub>2</sub> \*1  
 // （焼却）：0.34kg-CO<sub>2</sub> \*2

### 〈CO<sub>2</sub> 削減量〉

リサイクルの場合との比較：▲ 859kg

焼却の場合との比較：▲ 481kg

\* 1：日本製紙連合会「紙・板紙のライフサイクルにおける CO<sub>2</sub> 排出量」（平成 23 年）より

\* 2：東京都版「暮らしの家計簿」より

## 紙製クリアファイルの開発・販売

プラスチックごみによる海洋汚染が深刻化するなか、“脱プラスチック”に貢献する商品として「紙製クリアファイル」を開発・販売開始しました。同種の製品には中身が透けて見える機能を維持するため、一部プラ素材を使用するものもありますが、当社製品は 100% 紙製としました。ノベルティや提案資料入れ等に使用され、ワンウェイになることが多いという特性上製品の追跡が難しく、排出者責任を果たせない可能性が高いことを踏まえた判断です。また紙製とするからには質感も大切に、贈答用途等にも十分使用可能な品質としました。

# 03

社会面

いつも地域に寄り添い  
ともに行動する企業であるために

# 1名

---

コロナ禍でも学びの機会を確保しました。

例年夏休みを中心に高校生・大学生のインターンシップ、その他の時期には中学生が職業体験にと、いつも賑やかな社内ですが、2020年は各校で中止が相次ぎ、インターンシップの依頼があったのは市内高校1校1名のみでした。若者の貴重な学びの機会を確保すべく、感染対策を万全に、いつもにも増して熱く厳しく指導しました。

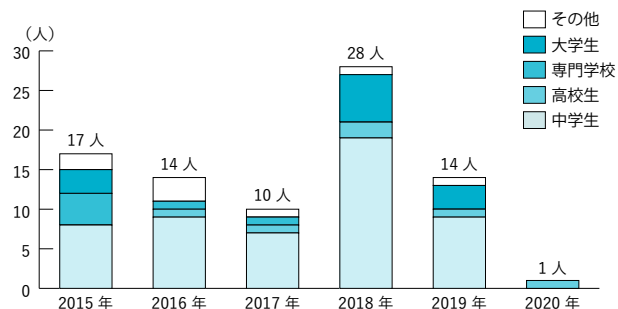
## 社会活動マネジメント報告 (2020.3.1～2021.2.28)

私たちは「CSRは経営そのもの」の考え方のもと、社会に対して働きかける活動にもマネジメントシステムを適用し、可能な限り目標と実績を管理し、ステークホルダーに対する効果と自社の経営への効果を測定、取り組みに対する評価を通じて改善するという、PDCAの管理サイクルを採用しています。

コロナ禍の影響でできることは限られましたが、地域の声に耳を傾け、この時代の期待に応えるべく様々な企画を立て実施しました。

### [子どものキャリア教育支援]

#### ・職業体験・インターンシップ受入人数の推移



#### ・はまっ子未来カンパニープロジェクト

- 横浜市立六つ川小学校 (えほんづくり)
- 横浜市立大口台小学校 (ポスター制作)
- 横浜市立緑園西小学校 (鬼ごっこ説明書 & SDGs ボードゲーム)

#### ・講義・職業講話・交流イベント等

- 横浜市立横浜総合高等学校 キャリアデザイン授業 (7月)
- 横浜国立大学 企業と学生の交流イベント (12月オンライン)
- 横浜市立大学 CSR実践論講義 (12月)

### [ありがとうの日実施状況]

実施年月	テーマ	対象者	達成度	評点
20.04	福祉系シンボルマーク勉強会	従業員 地域住民	98%	4
20.05	地域の子どもたちへ「Stay Homeグッズ」配付	地域住民	140%	4
20.07	ほっともっと理解し合おう親睦会	従業員	78%	3
20.10	「わかりやすいデザインのつくりかた」動画公開	デザイン・美術 関連専攻の学生	47%	3
20.12	1年間頑張りました!クリスマスプレゼント交換会	従業員	100%	2
21.02	冬のストレッチであつたまろう!ぼかぼかカード	従業員	60%	3

### [寄付・協賛]

- 神奈川県政策局政策部 NPO 協働推進課  
『寄付のことがわかる本』企画・編集・デザイン (協力)
- 認定 NPO 法人エンパワメントかながわ  
母校に CAP を贈ろうプロジェクト (寄付)
- 県内子ども食堂・地域食堂など まち保育塗り絵 (寄贈)
- NPO 法人街カフェ大倉山ミエル 『ここみて港北』 (協賛)
- 表現のチカラ 特殊詐欺防止 DVD 制作 (協賛・寄贈)
- 神奈川子ども食堂・地域食堂ネットワーク  
寄付月間 2020 プロジェクト (寄付)
- NPO 法人びーのびーの 創立 20 周年記念事業 (寄付)
- 玉川大学 「OUR HOPE — 町田の空を羽ばたく —」 (協力)

## コロナ禍でもできることを－オレンジプロジェクト－

2016年のプロジェクト発足当時から参加しているオレンジプロジェクトですが、2020年度はコロナ禍の影響を受け、会議もすべてオンラインで行うなど、制約の多い中での実施となりました。そのような状況にあっても何かできることをと、ポスターを使っての啓発活動を行いました。ポスターは「7つのふれあい～コミュニケーション編」と題し、認知症の方とのコミュニケーションをとる際の7つのポイントを簡単な言葉で伝える内容で、区内病院、商店街、地域ケアプラザなどに500枚を寄贈したほか、合計2,150枚を地域に配布しました。



タウンニュース神奈川版に掲載

オレンジプロジェクトとは、「お年寄りに優しいまちづくり」を目指して、六角橋地域ケアプラザを中心に、地域住民・商店街と神奈川大学の学生が連携したプロジェクト「まち×学生プロジェクト」の一環として、2016年から実施している認知症啓発の活動です。

地元自治会、商店、企業、大学、病院、福祉施設など、多様な主体が参画し、様々な工夫をこらして認知症の方と共生するための課題解決に取り組んでいます。2018年12月には、NHK厚生文化事業団主催「第2回認知症にやさしいまち大賞」のニューウェーブ賞を受賞しました。



# 04

ガバナンス面

目標に向かって  
実現可能性を高めるために

設問	回答者				
	A	B	C	D	E
1	4				
2	4	2			
3	4	2	4		4
4	4	4	2		4
5	4	4	4		4
合計	20	14	4	4	4
6	4	4	18		
7	4	4	4	18	
8	4	4	4	4	4
9	4	4	4	4	4
10	4	4	4	4	4
11	4	4	4	4	4
12	4	4	4	4	-1
13	4	4	4	4	4
14	4	4	4	2	-1
15	4	0	4	4	4
16	4	4	4	4	4
17	4	4	4	4	2
18	4	4	4	4	4
合計	4	4	4	4	4
19	52	48	4	4	-1
20	4	4	52		-1
21	4	4	4	50	30
22	4	4	4	4	4
23	4	4	4	2	4
24	4	-1	4	4	4
25	4	4	4	2	-1
合計	4	4	4	2	-1



# 理解度↑20

情報セキュリティ理解度テストの平均点が 20 点アップしました。

※ 2020 年 2 月実施の情報セキュリティ理解度調査より

毎年実施している情報セキュリティ理解度調査の平均点が、昨年の 65 点から 85 点へと大幅にアップしました。この理解度調査では、企業が取り組むべき情報セキュリティ対策を確認するとともに、自社マニュアルの該当箇所が理解できているかを調査しています。社内勉強会の開催等により、マニュアル遵守を推進することができました。

## ガバナンスマネジメント報告 (2020.3.1～2021.2.28)

### [コンプライアンス]

法令違反、行政指導等：0件

### [お客様からのご意見・苦情等] (前年比)

仕様・品質に関すること : 6件 (46%)  
 印刷物の内容に関すること : 8件 (266%)  
 金額に関すること : 1件 (100%)  
 情報セキュリティに関すること : 2件 (67%)

### [情報セキュリティ不適合事案] (前年比)

不適合 : 2件 (±0件)  
 重大ヒヤリハット : 0件 (±0件)  
 ヒヤリハット : 0件 (-1件)

### [ワークライフバランス]

	正社員			フレキシブル社員		
	目標	実績	昨年比	目標	実績	昨年比
時間外勤務 (月平均)	10h	18.3h	+ 7.1h	0h	0.7h	- 0.6h
有給休暇取得	75.0%	38.0%	47.2%	100.0%	47.0%	53.7%

※ 2020年度は新型コロナ対応による休業が多かったため、有給休暇の目標値を大幅に下回りました。時間外の増加も不規則なシフト勤務によって生じたものと考えています。

### [社員教育]

セミナー受講：190時間  
 情報セキュリティ教育：理解度調査平均 85点 (130.7%)  
 読書：79冊 (目標 141冊)

### [従業員満足度調査]

中災防（中央労働災害防止協会）の「職場快適度調査（ソフト面）」を利用して従業員満足度調査を実施しています。

2020年度は、総平均が昨年の4.0から3.6へと低下しました。主な要因として、新入社員が入社したこと、新型コロナウイルスの影響で勤務が不規則になったり、仕事の分担が変わったりして、個人の負担感が増したことなどが考えられます。

中災防によると平均3.5以上であれば概ね良好な水準とこのことなので、平均的な水準とは考えられるものの、前年より低下している項目、特に業務の負担感については対策が必要と考えています。



## E3PA 環境保護印刷（クリオネマーク） 認定

2006年2月 認定

<http://www.e3pa.com/>



## グリーンプリンティング工場 認定

2007年6月 認定 2019年6月 更新

<http://www.jfpi.or.jp/greenprinting/index.html>



## PISM 印刷業情報セキュリティマネジメントシステム 認定

2013年3月 認定 2017年3月 更新

<http://www.kanagawapia.or.jp/pism.html>



## 横浜型地域貢献企業 認定

2009年3月 認定 2019年3月 更新・プレミアム企業表彰・10年表彰

<http://www.idec.or.jp/keiei/csr/>



## 全印工連 CSR スリースター 認定

2021年6月 認定

<http://www.aj-pia.or.jp/csr/main.html>



## よこはまグッドバランス賞

2015～2018年度 認定 2017年度 ブロンズ認定

<http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/danjo/hyoshou/>





**cocollabo magazine 好評更新中!**  
**<http://kyoshin-printing.co.jp/magazine>**

## 2021CSR報告書

発行：株式会社協進印刷

発行日：2021年8月1日

〒221-0003 横浜市神奈川区大口仲町108

TEL.045-431-6611 FAX.050-3730-6273

<http://www.kyoshin-print.co.jp>



<http://www.kyoshin-print.co.jp>